

アンケート調査票

本アンケートは、今後のツール開発や木質バイオマスエネルギー利用に関する研究推進を行うにあたって、参考となる情報を集計するために行うものです。個別情報は一切公表いたしませんので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

Q1. あなたのご所属についてお答えください。

- 金融 コンサルタント 発電事業者 国 都道府県 市町村
製造業（林産業） 製造業（林産業以外） 農業 電力会社
ガス・水道業 大学・研究機関等 森林組合（連合会含む）
素材生産事業体 森林所有者 個人（自営業） その他

Q2. 2015年公開の「木質バイオマス発電の事業採算性評価ツール（評価ツール）」または、2018年公開の「木質バイオマスを用いた熱電併給事業の採算性評価ツール（CHP評価ツール）」のご利用について

- 取り寄せた（Q2-1へお進みください）
知っていたが取り寄せていない（Q3へお進みください）
知らなかった（Q3へお進みください）

Q2-1. 何でお知りになりましたか

- 研究所のホームページ 研究所の広報誌 学協会の発行した雑誌
エキスポ等の展示会 講演会 知人の紹介
その他（ ）

Q2-2. 評価ツールの利用目的について

- 新規事業の企画・評価 融資対象事業の経済性評価
既存事業の経営シミュレーション 燃料価格変動の影響評価
政策評価・立案 許認可のための事業評価 妥当な燃料価格の推計
研究開発・支援 その他

Q2-3. 評価ツールの使用頻度について

- 週1～2回以上 月1～2回程度 数十回程度 数回程度
あまり使用しなかった（Q2-3-1へお進みください）

Q2-3-1. 使用しなかった理由をお答えください。

- 利用目的がなくなった 難しくて使えなかった
その他

Q2-4. 評価ツールの利用結果について（複数お選びいただけます）

- 事業計画策定に役立った 事業計画の変更に関与した
評価ツールで検討した結果、事業計画を中止した
燃料価格の検討に関与した 政策の検討に関与した
役立った（利用方法： ）
あまり役に立たなかった

Q2-5. 評価ツールに関するご要望等ございましたらお書きください

--

Q3. 「小型ガス化熱電併給事業採算性評価ツール（ガス化 CHP 評価ツール）」あるいは「熱供給バイオマスボイラー経済性評価ツール」をどこでお知りになりましたか

- お知らせメール 研究所のホームページ 研究所の広報誌
学協会の発行した雑誌 エキスポ等の展示会 講演会
知人の紹介 その他（ ）

Q4. 上記の評価ツールの利用目的について

- 新規事業の企画・評価 融資対象事業の経済性評価
既存事業の経営シミュレーション 燃料価格変動の影響評価
政策評価・立案 許認可のための事業評価 妥当な燃料価格の推計
研究開発支援 熱利用の検討 その他

アンケートはここまでです。ご協力いただき誠にありがとうございました。